

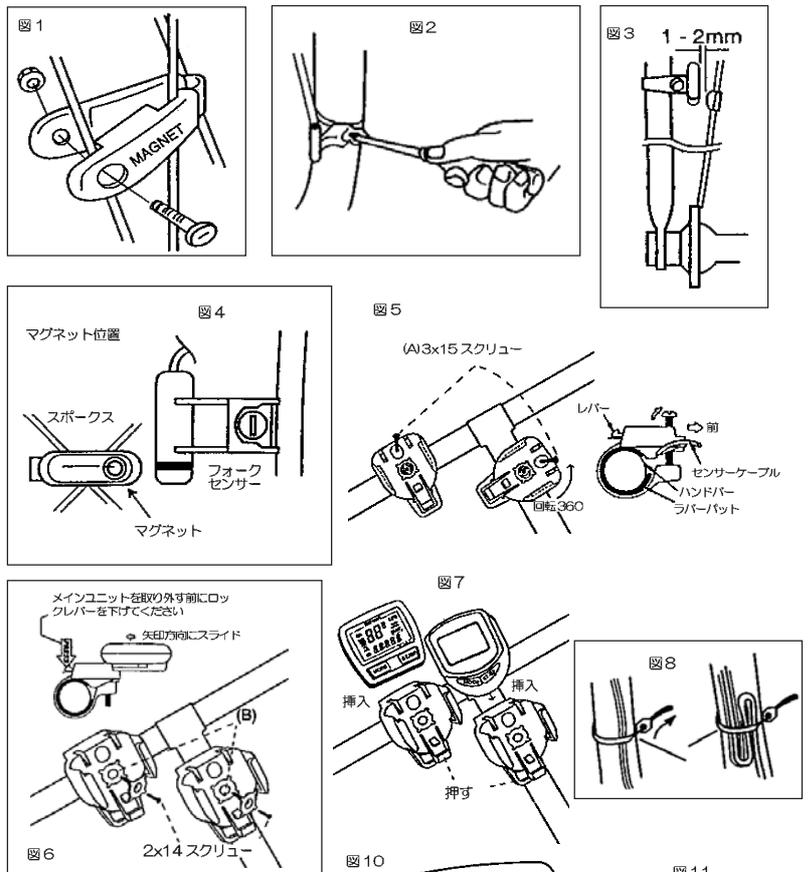
## 必ずお読みください

この度は、フキプランニングFK310シリーズ、モペットバイクをお買い上げ頂き有り難うございます。この説明書には付属品「デジタル・スピードメーター」の(下記設定は出荷時に全て完了済みです)正しい取扱い方法について説明してありますので、使用前に必ずよくお読み頂き内容を正しくご理解の上、使用なさるようお願い申し上げます。またこの取扱説明書は大切に保管して下さい。

不適切な取扱いをした場合デジタルスピードメーターにダメージを与える可能性があります。その際の保証はされませんのでご了承下さい。

### 取り付け

- ① **ホイール・マグネットの取り付け**  
前輪にマグネットを付け、用意されているネジで2本のスポークに留めます。(図1参照)
- ② **ホイール・センサーの取り付け**  
フロント・ホークの周りにホイール・センサーを緩くはめます。ラバー・パットのひとつを使用して下さい。(図2参照)
- ③ **ホイール・センサーとマグネットの位置合わせ**  
図3・図4に従ってセンサーとマグネットの位置を調整して下さい。  
\*調整しないと動作不良が起ります。マグネットは2mm以下の隙間でスポークとフロントフォークに固定します。
- ④ **ハンドルバー・ブラケットの取り付け**  
図5の穴(A)用の3×15のネジを使ってブラケットをハンドルバーにはめます。ブラケットは360度自在に調節出来ます。ブラケットをお好みの角度に調整し、アングル・フィクサーを穴(B)に挿入し、用意されている2×14でブラケットを留めます。(図6参照)
- ⑤ **ワイヤーの固定**  
用意されているケーブル・タイを使って余分なワイヤーをホークに縛ります。(図8参照)ワイヤーがホイールに触れたり、ステアリングやパーキングを妨げないことを確認して下さい。
- ⑥ **バッテリーの取り付け**  
バッテリー・カバーの外側にあるドレインにOリングを押し込み、次にスプリングをカバーの中に入れて下さい。指でバッテリー・カバーを上を引き上げ、カバーを開きます。プラス極が上側になるようにボタン形電池を(A76又はLR44)を挿入します。(図9参照)



- ⑦ **主装置の取り付け**  
主装置の位置を図7を参照し、それをブラケットの中にカチッと止まるまで滑り込ませます。\*常にこの接点をきれいにしておいて下さい。  
コンピュータをブラケットから離したい場合、ブラケットの底部にハンドルを挿してコンピュータを取り出して下さい。

### プログラミング

- ① **テスト**  
バッテリーを取り付けると直ぐに電気が供給され液晶表示の全ての数字のチェックが始まります。ST/SPキーを押すたびに、順次にカウントが1つ増えていきます。(図10参照) 次の設定をするにはMODEキーを押します。
- ② **KM/H又はMILE/Hオプション**  
ST/SPを押してKM/HかMILE/Hかの記録単位を決定します。次の設定をするにはMODEキーを押します。
- ③ **ホイールの円周設定**  
203cmはあらかじめ設定された値です。(図11参照) ST/SPキーを押します。適当な値に修正したい場合、図12を参照して下さい。範囲は100~299cmです。ホイールのサイズが表にならない場合は、以下の方法を用いて御自分の自転車のホイール円周を決定して下さい。DX/STDIIは193、LAIは197で設定されています。(出荷時に設定済みです。)  
1. 地面に自転車置き、半径を測定する。(図13参照)  
2. 円周の数値C(cm)は次の通りです。  
C = 2 × 3.1416 × R (cmで表した場合)  
C = 2 × 3.1416 × R × 2.54 (インチで表した場合)  
次の設定をするにはMODEキーを押します。

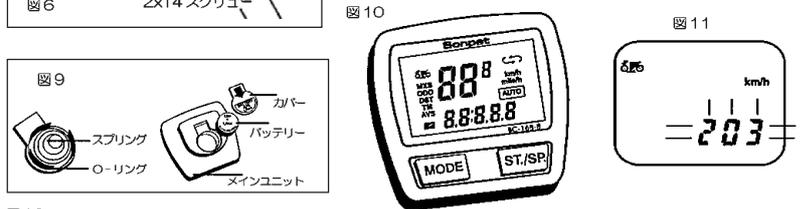


図12

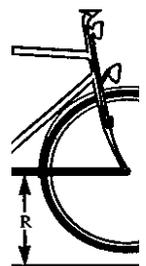
WHEEL SIZE	(CM)	NO.	WHEEL SIZE	(CM)	NO.
24x3/4 Tubular	178	110	26x2.125	211	131
24x1	179	111	27x1	214	132
24x1-1/8 Tubular	179	111	27x1-1/8	216	134
24x1-1/4	191	118	27x1-1/4	218	135
24x1.75	189	117	27x1-3/8	221	137
24x2.00	192	119	650x35A	209	129
24x2.125	196	121	650x38A	212	131
26x1	185	121	650x38B	211	131
26x1-1/8 Tubular	197	122	700x18C	207	128
26x1-3/8	207	128	700x19C	209	129
26x1-1/2	210	130	700x20C	211	131
26x1.40	200	124	700x25C	212	131
26x1.50	203	126	700x28C	214	132
26x1.75	205	127	700x30C	217	134
26x1.95	211	131	700x32C	216	134
26x2.00	208	129	700C Tubular	213	132

#### \*現行円周のチェック

ODO画面の元でMODEキーとST/SPキーを同時に押すと、現行の円周が下のラインに表示されます。Cmlにあらかじめ設定されていてKM/Hモードを用いた場合、その数値は自分が設定したものと同じになりますが、MILE/Hモードを用いる場合数字が変わります。

例) KM/Hモードで203cmを設定した場合、画面に示される現行円周は126になります。216cmを設定した場合、画面は134を示します。(図12参照)

図13



- ④ **AUTOの設定**  
出荷時はAUTOに設定してあります。オプションの設定によってコンピュータが、自転車のオプションの設定によってコンピュータが自転車の走行中にいつでも自動的に情報を記録出来るようになります。それ以外にこのコンピュータを使用したい場合はST/SPキーを使うと、情報を記録する事が出来ます。  
例) コンピュータがAUTOに設定されている場合、ODO画面の元で設定した現行ホイール円周を表示するには、MODEとST/SPキーを同時に押します。AUTO機能のオン・オフを切り替えるにはST/SPキーを押します。MODEとST/SPキーを同時に押す場合は7秒以内して下さい。

補足

ODO (積算計) と DST (区間計) の切替について

左側のボタンにより、ODO (積算計) のみの表示、DST (区間計) のみの表示、ODO (積算計) と DST (区間計) の繰り返し表示 (4 秒ごと) になります。左側のボタンを押すたびに：



となります。なお、ODOかDSTの表示は「ODO/DST マーク」で判断します。

AUTO と DST (区間計) のリセットについて

図④に AUTO 表示が有るときはオートモード、無いときはマニュアルモードです。マニュアルモードとは DST 表示時に右ボタンを押してから初めて図①のマークが点滅して区間を計測します。再度右ボタンを押していただくと図①の点滅が止まりその間は区間の計測をしません。オートモードはいつでも区間を計測します。

オートモードとマニュアルモードの切替方法

- 1) "MODE" を一瞬間押して ODO (積算計) を表示させます。
- 2) "MODE" と "ST/SP" 両方同時に 1 秒間押してから離すと "193" が距離表示されます。
- 3) "ST/SP" で AUTO の ON・OFF を選択し、"MODE" を 1 秒間押してセット終了です。

- ① 自転車マーク
- ② ODO/DST マーク
- ③ スピード表示
- ④ AUTO 表示
- ⑤ 距離表示



DST (区間計) のリセットの方法

このリセットは DST (区間計) のみのリセットで、ODO (積算計) はリセットされません。なお、リセットはオートモード、マニュアルモードに関係なく有効です。

- 1) "MODE" を一瞬間押して DST (区間計) 表示にして下さい。
- 2) "MODE" を押しながら右の "ST/SP" ボタンを押し、同時に離すとリセットされます。

操作ガイドライン

モデル : BE-168 の機能

機能		仕様	詳細説明
現行速度	S T P	時速 0.0-99.9 K M (マイル)	走行中の現行スピードを表示します。(図 15 参照)
走行距離 (区間計)	D S T	0.00 - 999.99 K M (マイル)	走行距離を測定します。距離が 999.99 K M の限度を越えると自動的にゼロになって再計算し始めます。(図 17)
総走行距離 (積算計)	O D O	0.00 - 9999.99 K M (マイル)	総走行距離を継続して測定します。距離が 9999.99 K M の限度を越えると自動的にゼロになって再計算し始めます。(図 17)
スキャン	↻	4 秒毎に自動的	全機能設定を 4 秒毎で自動的にスキャンします。スキャンを停止させるには "MODE" を幾度か押します。(図 19)

コンピュータが情報を記録している時、信号が点滅します。

使用中コンピュータに問題が生じた場合には、トラブルシューティング表 (図 21) を参照して下さい。

パワーのリセット

"MODE" と "ST/SP" を同時に 7 秒経つまで押し続けると、記録された全てのデータを削除出来ます。左上バイクの記号が点滅している場合、ST/SP キーを押して点滅を停止させなければこの機能を使う事が出来ません。

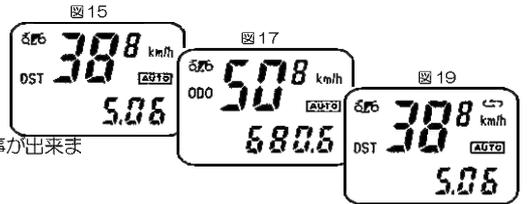


図 21 トラブルシューティング表

症状	チェック項目	対処法
*速度の目盛りまたはホイール半径の設定が出来ない		「パワー・リセット」操作を実行する
*液晶画面全体が暗く、本来表示されるはずのない箇所に異常な表示が認められる	直射日光のもとに 80°C (175°F) を超える温度で長時間放置しませんでしたか？	日陰に置いて正常な状態に戻す。データに有害な影響はない
*表示の応答が遅い	0°C (32°F) を下回る低音のもとに置かれていませんか？	気温が上がれば、元の状態に戻る
*正しい速度が表示されない あるいはボタンが動かない		表示していないときにバッテリーを取り出してから、もう一度入れ直す
*表示されない	主装置のバッテリーが切れていませんか？	バッテリー (1.5V/DC) を新しいものに取り替える
*現行速度が表示されない	主装置またはブラケットの接点に何かがついていませんか？	接点をきれいに拭く
	センターとマグネットの間の距離が離れすぎていませんか？	「取付図 3」を参照して、もう一度正しく調整する
	センサーのマーキング・ラインとマグネットの中心の位置が合っていますか？	「取付図 4」を参照して、もう一度正しく調整する
	ワイヤーが切れていませんか？	ブラケット/センサー部品を新しいものに取り替える
	画面が静止したままである	表示していないときにバッテリーを取り出して、もう一度入れ直す
	ブラケットの 2 つのスプリングを下の方に押し込みすぎて平たくなったり、ばね張力が緩くなっていませんか？	精密スクロッドドライバーを使って、スプリングを曲線になるところまで引っ張り、コンピュータをブラケットに戻しもう一度試してみる

お問い合わせについて

組立て中又は使用中、不審な点や異常に気がきましたら直ちに使用を中止しお買い上げの販売店または当社までお問い合わせ下さい。TEL: 045-922-6011 FAX: 045-922-6091 (営業時間月～金 祝日除く 9:00～18:00)

(有)フキ・プランニング

〒246-0002 神奈川県横浜市瀬谷区北町 43-18

E-mail: info@fuki.co.jp http://www.fuki.co.jp